

【県内産地の気温の推移】

本年（2023 年作）の 10～2 月の気温の推移は図 1 のとおりです。10 月～1 月にかけては 11 月中旬～下旬及び 1 月中旬は平年より気温が高くなりましたが、その他の時期はおおむね平年並に推移しました。2 月は平年と比べて 0.4～1.7℃高く推移しました。秋冬期の気温がやや高く推移したため、本年度の県内の自発休眠覚醒日はおおむね 2 月中旬～下旬となり、前年より 3～7 日遅れました（表 1）。

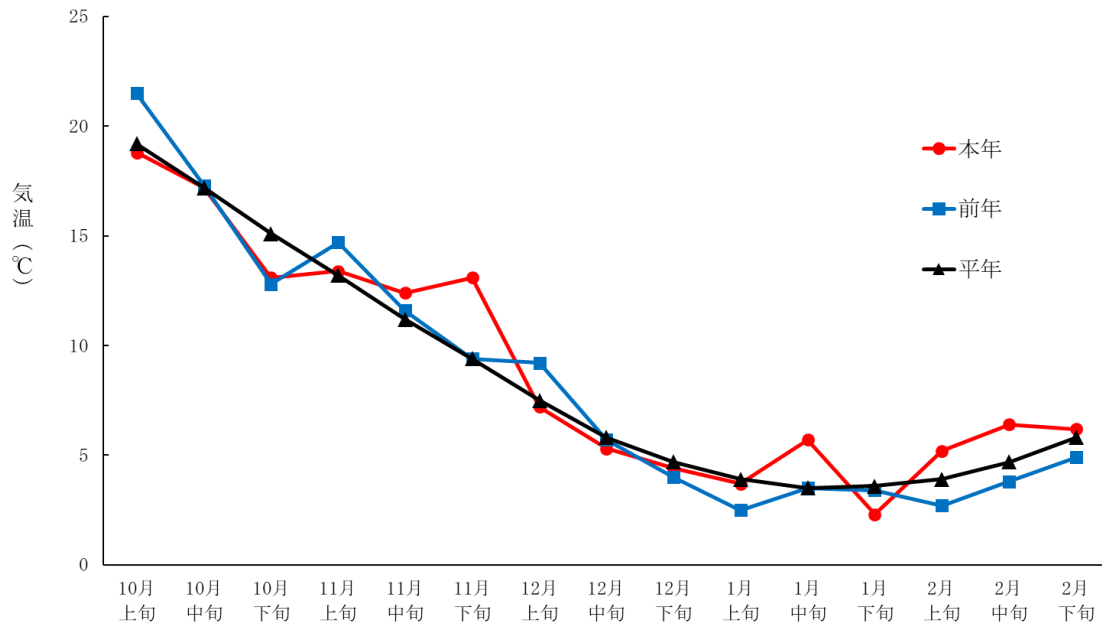


図 1 令和 4 年 10 月～令和 5 年 2 月の気温（アメダス佐倉）

表 1 県内各地の自発休眠覚醒日（3 月 1 日時点）

地域	自発休眠覚醒日	
	前年	本年
千葉市、印西市、四街道市	2月6日	2月10日
市川市、鎌ヶ谷市、八千代市	2月13日	2月18日
市原市	2月17日	2月24日
木更津市、いすみ市（内陸部）	2月9日	2月12日
旭市	2月14日	2月20日
一宮町、いすみ市（沿岸部）	2月14日	2月21日
館山市	3月7日	3月14日

【農林総研における耐凍性の変化】

農林総研では、寒さに対する花芽の抵抗性（耐凍性）の経時変化を調査しています。凍害発生危険温度 LT_{50} （℃）は、枝を遠心分離機にかけて得られた導管液の全糖含量から算出します。農林総研では 2 月に最も全糖含量が増えて耐凍性が高まっていましたが、3 月に入ると全糖含量が減少して凍害発生危険温度は上がり、3 月 3 日には -8.8℃まで上昇しました（図 2）。このことから、凍害の発生リスクが上がっており、今後は寒波による急激な気温の低下に注意が必要です。

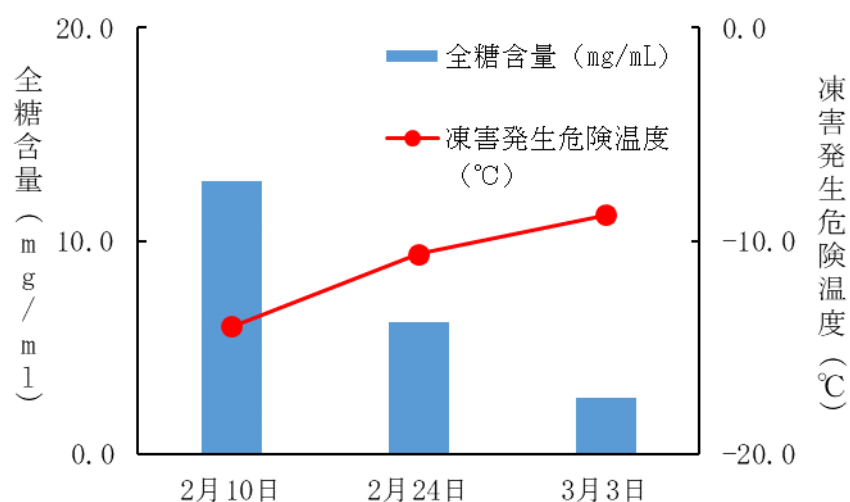


図2 農林総研「幸水」の全糖含量及び凍害発生危険温度

注) 樹から中庸な枝を採取して、糖度 (Brix%) を測定後、伊東ら (2021) の方法に基づき算出

【県内産地の開花日予測】

気象庁の1か月予報 (3月2日発表) では、今後は気温が高く推移すると予測されています。また、2週間気温予報では、3月1日～13日にかけて日平均気温が平年より2.3℃高くなると予報されています。表2は、今後の気温が平年と比べて0～2℃高くなると仮定して開花日の予測を行った結果です。開花始は県内の多くの地点で4月上旬と予測されましたが、今後さらに気温が高くなるとさらに開花期が早まる可能性があります。開花予測日は、3月の気温が平年より1℃高まるごとに平年より3～4日早まります。

表2. 3月1日時点の県内産地の開花予測

地域	品種	平年値+2.0℃を用いた予測		平年値+1.0℃を用いた予測		平年値を用いた予測	
		開花始	満開日	開花始	満開日	開花始	満開日
千葉市 (農林総研)	幸水	4月5日	4月9日	4月11日	4月15日	4月13日	4月18日
市川市	幸水	4月6日	4月10日	4月10日	4月14日	4月14日	4月18日
印西市	幸水	4月9日	4月15日	4月13日	4月19日	4月17日	4月23日
市原市	幸水	4月10日	4月13日	4月14日	4月18日	4月18日	4月22日
木更津市	幸水	4月9日	4月15日	4月13日	4月20日	4月18日	4月24日
千葉市 (農林総研)	豊水	4月2日	4月7日	4月5日	4月11日	4月9日	4月15日
四街道市	豊水	4月4日	4月10日	4月7日	4月14日	4月11日	4月18日
鎌ヶ谷市	豊水	4月4日	4月9日	4月8日	4月13日	4月12日	4月17日
八千代市	豊水	4月3日	4月7日	4月6日	4月11日	4月10日	4月15日
旭市	豊水	4月9日	4月11日	4月12日	4月15日	4月17日	4月20日

注) 一宮町や館山市は開花予測の精度が低く算出不可

【生育情報の問合せ先: 千葉県農林総合研究センター 果樹研究室 電話 043-291-9989】

※果樹の生育情報は「ちばの農林水産業」の「生育情報」でも御覧いただけます。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/seiiku/index.htm>